

助産院大地『入学前のこれだけほっ！教室』

身体の使いやすさ・使いにくさはなぜ起こるのか？
～原始反射の活性と統合について～



日時： 2019年3月30日(土)10:00—16:00

会場： 浜松福祉交流センター 和室 浜松市中区成子町 140-8 053-452-3131

参加費用： 10,800円 定員 20名



持ち物：動きやすい服装、筆記用具、お水(お白湯 or ミネラルウォーター)、昼食

フェイスタオル

お持ちの方は・・・バランスボール、ボール

講師：山口香苗(助産師・整体師)

<勉強会内容>

自分の体を動かす時ためには、脳からの指令が必要です。

通常は、自分の意思で体を動かしますが、ひとには「反射」という機能もあります。

赤ちゃんのころによくみられる「原始反射」は、通常2歳前後にみられなくなることが多いです。

しかし、なんらかの理由で大人になってからも「原始反射」の活性が残っている方がいます。

「原始反射」が活性していると、以下のようなお困りごとが見られる場合があります。

○ 日常生活では・・・

- ・人前に出ると緊張して体が固くなる
- ・寝転んでテレビを観たくなる
- ・母親のそばから離れられない
- ・体の軸を保つことが苦手
- ・じっとしてられずに走り回る
- ・声が大きく攻撃的
- ・球技が苦手
- ・文字を書くと右肩上がりになる
- ・首肩こり や 腰痛がひどい
- ・椅子に座ると、足を組む
- ・靴下の穴がいつも同じところに開く



子育て中の方から、「子どもに何度言っても伝わらない」「癖がひどい」

「やる気がないように感じる」「私のそばから離れて遊びに行けない」「本読みが苦手」という相談をよく受けます。これらは原始反射との関係が強く、原始反射の統合を進めることで症状が軽減していきことがあります。

今回の研修では、まずは、原始反射とは何か？自分の体のどんなところに影響しているのか？

を知り、実際にエクササイズをし、原始反射の統合を目指します。

まずは実際に皆さんの体で変化を体験してみましょーう^ー^

ご自宅でお子さんで行えるエクササイズもお伝えします。

少しのヒントで体は変わります^^ どうぞお気軽にご参加ください。

申込先：助産院大地ホームページ 申込フォーム

090-6087-1531 (山口香苗携帯：留守電・ショートメール可) 申し込み期日 3/25(火)